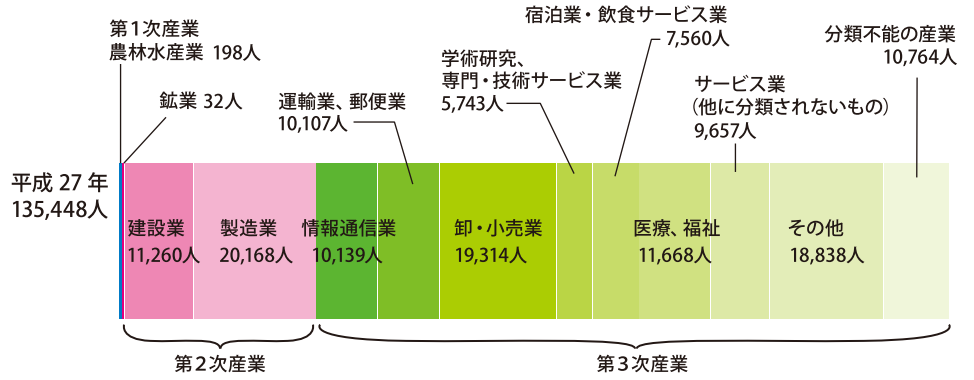


4 就業状況・労働力人口・労働力率

● 就業状況

鶴見区の実業者は、第3次産業、第2次産業、第1次産業の順に多く、産業大分類別にみると、製造業の実業者数が20,168人と最も多くなっています。



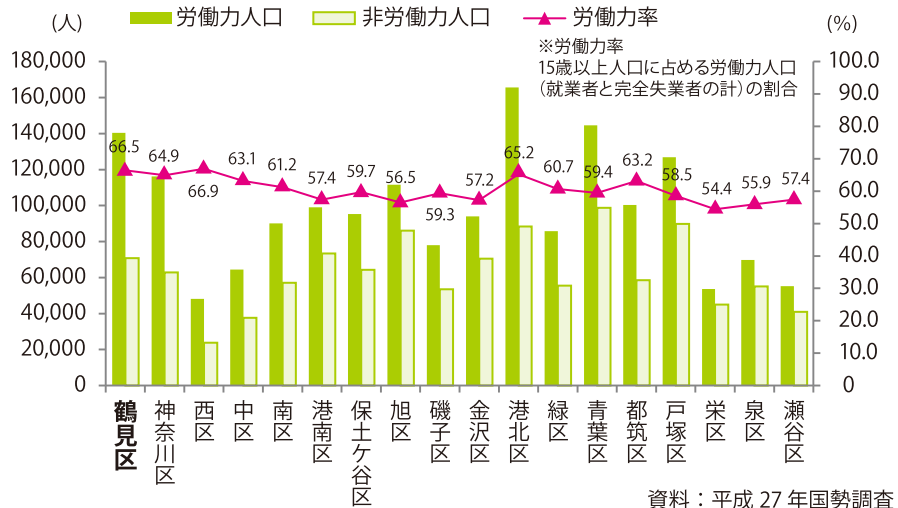
● 労働力人口・労働力率

鶴見区の実業人口は、140,346人で、行政区別にみると、港北区、青葉区に次いで、3番目の多さです。

鶴見区の実業率は66.5%で、18区中2位となっています。



18区の中で実業率が一番高いのは、西区(66.9%)。鶴見区との差は、0.4ポイントだよ!

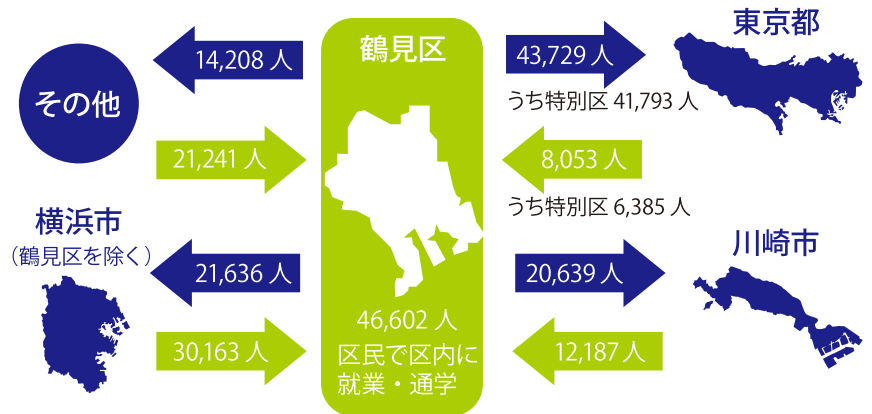


資料：平成27年国勢調査

5 流出人口・流入人口・昼夜間人口

● 流出人口・流入人口

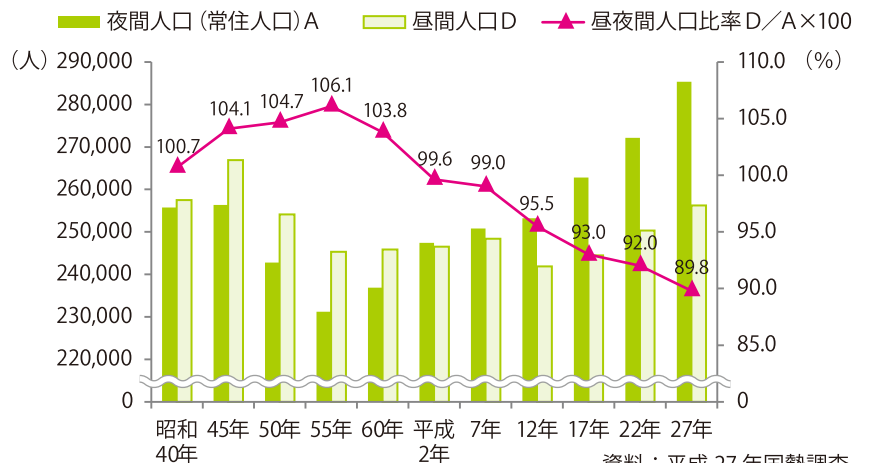
鶴見区に常住(居住)する15歳以上の実業者及び通学者数は146,814人で、そのうち、区内で就業・通学する者は46,602人(31.7%)と最も多く、横浜市内他区へ就業・通学する者は21,636人(14.7%)となっています。また、横浜市内では、鶴見区からは東京都への流出が43,729人(29.8%)となっています。



● 昼夜間人口

平成27年の鶴見区の昼間人口は256,228人、夜間人口は285,356人であり、平成2年以降、夜間人口が昼間人口を上回っています。

また、昼夜間人口比率は89.8%で昭和55年の106.1%をピークに減少を続けています。



資料：平成27年国勢調査